

重くてタイヘン!!

〈北浦保育園・お餅つき〉

謹賀新年 年頭のごあいさつ

2

トピックス・スポーツ なめがた再発見フォーラム／太巻き寿司講座ほか

4

農 業 出荷組織を越えた青果物安定販売の実践

7

みんなの広場 いきいきマイライフ／新鮮人／きたうら文芸ほか

8

町史編さんだより⑧ 区有文書が語る地域の歴史

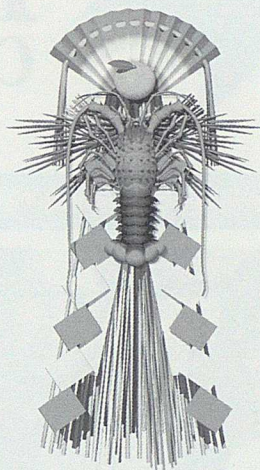
10

はつらつ保健だより・図書 健診が終わったら あそびの広場

11

お知らせ

12



あけまして

おめでとうございす

北浦町長

伊藤孝一

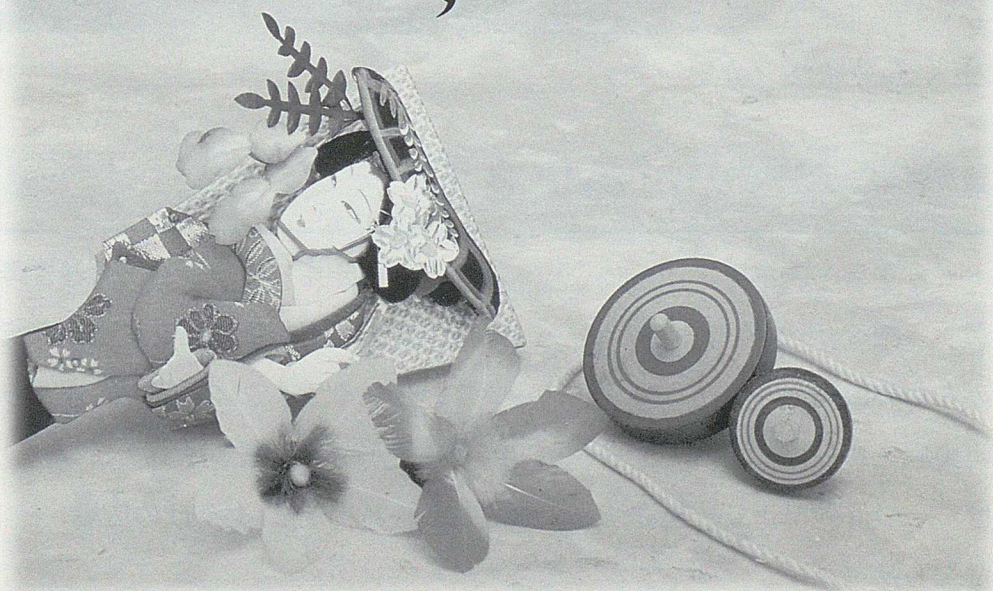


町民の皆様、あけましておめでとうございます。
皆様のご期待に添うよう積極的に事業の推進に努めてまいりましたが、早いもので1年が経過してしまいました。この間、皆様の温かいご支援、ご協力により、お蔭様で町政運営を円滑にすすめることができましたこと心より感謝申し上げます。
私は、「町民との対話」を重視するため、常に各種の行事・会議・懇談会等に極力出席をし、町民の方々のご意見をお伺いし、また、意見交換等により意志の疎通を図ってまいりました。共に喜びはげまし合う、皆様の笑顔が、行政を運営する者として、私の大きな喜びでもあります。今後とも、すべての町民が健康で生き甲斐を持ち、安心して暮らせる町づくりのため精一杯努力をしてまいる所存ですので、よろしくお願いいたします。

今年は『午』年

●午(馬) はどんな動物？

★ほ乳類 奇蹄目 ウマ科 ウマ属



1年を振り返ってみますと、21世紀の幕開けということで素晴らしい年になると皆様が期待していましたが、現実的には厳しく、激変、激動に陥った年ではなかったかと思えます。ニューヨークの同時多発テロ事件は、世界の平和と安全を脅かし、また、政治経済・産業も最悪の状況になりました。

日本においてもその影響をまともに受け、株価はバブル崩壊後の最安値をつけ、また失業率も5%を突破し、更に狂牛病の発生等により景気回復はいっそう厳しい状況下にあると思われまます。

政治の世界においては、小泉内閣が発足し、「聖域なき構造改革」の旗印の下に「地方交付税の見直し」、「公共事業の削減」、「特殊法人の民営化または廃止」といったことで我々地方自治体を取り巻く環境も厳しくなり、北浦町においても地方交付税の削減や税収の減など非常に厳しい財政であります。町といたしましても職員が一丸となって行政改革に取り組みながら新年度の予算編成に取り組んでいるところであります。

町民の皆様方にもこのような事情をご理解していただきまして、なお一層のご支援・ご協力をいただきたいと思えます。このような厳しい時こそ町民の皆様と一緒に、知恵を出し、アイデアを出し、汗を流し涙を流しがんばっていかねばならないと思えます。

昨年は、皇太子のお子様「愛子様」も誕生し、今年はワールドカップも開催され明るい材料もあります。今年こそ町民のみなさまにとって良い年になりますようご祈念申し上げましてあいさついたします。

○馬のからだ

7千万年という途方もない年数を経て、馬は草原での生活に適応するため草を食べ物とし、外敵から逃げるため遠くまで走れるように進化しました。

複雑なシワのある奥歯は繊維の多い草をすりつぶすのに適応し、人間にはすでに不要となった盲腸を活用してその中にある微生物が消化を助けます。

また、肩には鎖骨がないので前足を自由に大きく動かすことができ、よく聞こえる耳と顔の両側にある視野の広い目を持っているため、敵を早く発見できるように進化しています。

●左馬(頭が右で、尻尾が左)について

古来より、馬は神の乗り物として神社の境内に馬殿を建てて神馬として、広く信仰を受けてきました。また、焼き物では初窯の成功を願って、左馬を描いた物を焼くようになり、その茶碗を使用すると「中気にならない」と言われ縁起の良い物とされています。

左馬の由来は色々あり、「うま」を逆さから読むと「まう(舞う)」と読み、舞はおめでたい席上で舞われることから招福として、「左馬」の姿が「右に出るものなし」、「左うちわ」に通じることから商売繁盛につながる。また、神社に飾る「しめ縄」は縫るのが難しい左縫りで、左馬も描くのが難しいと言われています。このことから左馬を持っていると無病息災、家運長久、福寿万来、事業成功など幸福に満ちた人生を送ることができると言われています。

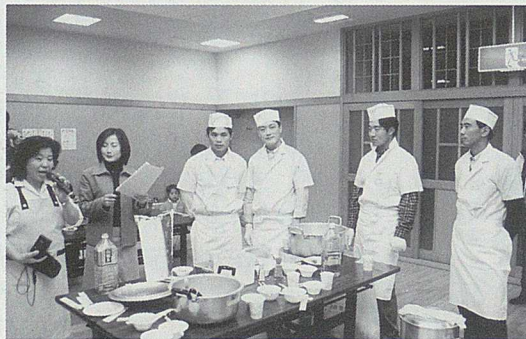
なめがたの味に舌鼓 ～なめがた再発見フォーラム～

12月8日(土)、身近な「なめがた地域」の美しい自然と、豊かな農水産物のすばらしさを再認識しようと、『なめがた再発見フォーラム』が、潮来公民館などを会場に開催されました。

『湖上』再発見』と題した第1部では、遊覧船で約1時間、湖上から美しい景観を楽しむとともに、クイズ等が行われました。

第2部は場所を室内に移し、「湖と食」をテーマにしたパネルディスカッションや、なめがたの食材を使った地元小学生による『「なめがたの味」料理コンテスト』が行われ、北浦町からも津澄小学校の6年生、溝口望美さん、柳町幸さん、真家望さんが参加し、白魚とレンコンを使った「いなかバーガー」、きのこチンゲンサイのスープをパイで包みオープンで焼いた「サクッとスープ」で優秀賞という評価をいただきました。

また、なめがた在住の外国人による地元食材を利用した料理が参加された方々に振舞われ、中でも北浦町在住の中国人研修生が作ったせりを使った水餃子や、マーボードーフはとても好評でした。



▲料理の腕を振るった研修生の皆さん



◀北浦町のALT・キャサリンさんも麻生町、大洋村のお友達と料理に参加。パブリカを調理中!!

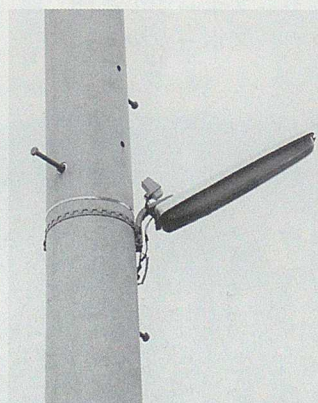


▲津澄小学校の3人、手際よく料理完成!!

皆さんの安心のために

防犯灯寄贈

この度、昨年に引き続き(有)田中電気工事(山田)より町に防犯灯(10基)の寄贈がありましたのでお知らせいたします。



「宝くじ助成事業」で防寒着

長野江婦人防火クラブ

昭和56年に発足して以来、全国婦人消防操法大会に出場(昭和62年)するなど、安全で災害に強い地域づくりのための活動を続けている長野江婦人防火クラブでは、このほど、財団法人自治総合センターが行っている「宝くじ助成事業」の助成を受けて、防寒着を購入しました。今後の活動にお役立て下さい。

県統計大会で表彰

11月12日(月)、茨城県立県民文化センターで開催された第43回茨城県統計大会において、次の3名の方が表彰を受けました。



○総務大臣表彰
小林政吉さん(繁昌)



○茨城県統計協会総裁表彰
根田彰爾さん(吉川)

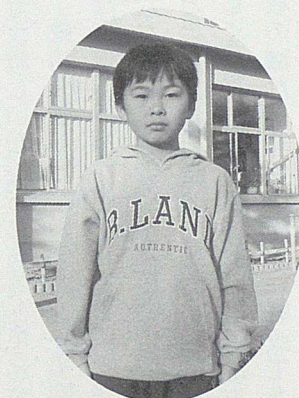


○茨城県知事表彰
飯山泰男さん(山田)

武田小・菅谷公太くん

選挙ポスターで入選

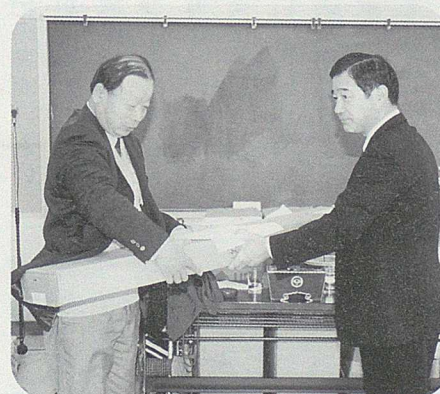
平成13年度明るい選挙啓発ポスターコンクール(茨城県選挙管理委員会・茨城県明るい選挙推進協議会主催)において、武田小学校3年生の菅谷公太くん(両宿)の作品が優秀作品に選ばれました。菅谷くんには賞状と記念品のほか、入選作品がデザインされたカレンダーが贈られました。



「繁昌をメジャーにする会」解散

車いす等寄贈

12月15日(土)、繁昌学習センターに於いて、北浦町繁昌をメジャーにする会(寺内泰夫会長)の解散に伴う物品贈呈式が、町社会福祉協議会の会長である伊藤町長、津澄小学校の小島たき子校長、繁昌地区の小澤勝区長等を招き、行われました。



親子でそば打ち・たこあげ

北浦幼稚園

このほど、北浦幼稚園では親子が触れ合うイベントとして、そば打ちやたこあげを行いました。北浦湖畔でのたこあげは風が弱く、なかなかうまくいかずお父さんやお母さんも大変苦労されていました。また、別の日に行われたそば打ちでは、子供たちも興味津々で、夢中で粉をこねていました。



美しく、美味しい飾り巻き寿司

— 太巻き寿司講座 —

町中央公民館において、全5回で行われた太巻き寿司講座は22名が参加し、「ぼら」や「四海巻き」などの作り方を楽しく学びました。模様をきれいに作り出すのが難しく、コツをつかむまでが大変のようでしたが、絵柄を巻き込んだ飾り巻き寿司は、切り分ける瞬間に何ともいえない楽しみがあります。ここで磨いた腕前を年初めに披露し、喜ばれた方もたくさんいらっしゃいました。



新年を気持ちよく・

シルバー福祉ボランティア

12月12日(水)、シルバー人材の北浦地区センターでは、新年を気持ちよく迎えていたようと、独居老人宅を中心に住宅や周辺の清掃奉仕を行いました。15名の参加者が希望者4軒のお宅に別れ、庭の除草や清掃に精を出しました。



第31回 町内混合バレーボール大会

- ◆期 日 12月9日(日)
◆場 所 町体育館
◆結 果 優勝 北浦中学校 Aチーム
準優勝 津澄小学校PTA Bチーム
第3位 小貫Z/メモリーズ

第14回 北浦町サッカースポーツ少年団交流大会

- ◆期 日 12月8日(土)
◆場 所 町第1グラウンド
◆結 果 優勝 津澄サッカースポーツ少年団
準優勝 武田サッカースポーツ少年団

▶優勝の津澄サッカースポーツ少年団

麻生セーフティー・マイ・タウン・チーム
犯罪予防キャンペーンを実施

12月3日(月)、麻生警察署(上方署署長)では地域ボランティア団体である麻生セーフティー・マイ・タウン・チームの視察研修を行った後、犯罪予防及び事故防止を図るため、少年指導委員、子どもを守る母の会の協力を得て、防犯キャンペーンを実施しました。

牛堀ショッピングセンター「ラ・ラ・ルー」駐車場にて、通行人や買い物客の皆さんに、ひたくり防止ネットやチラシ等を配布し、犯罪予防の呼びかけを行いました。



出荷組織を越えた

青果物安定販売の実践

▲予約相対販売によるみず菜の取り組み▼

鎌頭会議と販売対策委員会

北浦町の中核的農家で組織された鎌頭会議(現在会員133名)は、平成2年に発足以来、北浦町農業振興計画の基本調査報告書提言に従い『魅力ある農業、住みよい農村の建設』を目指し、①人づくり、②土づくり、③道づくり、④むらづくりの4本柱の具現化を図るための推進母体として活動しています。鎌頭会議には、農業活性化委員会と販売対策委員会が設置され、販売対策委員会は道づくり(農産物を消費者や市場に対応させて、できるだけ有利に販売できる体制づくり)、特に流通改善対策に取り組んでいます。その実践活動の1つとして出荷組織を越えた青果物の安定販売を手がけています。

鎌頭会議
販売対策委員会

今、青果物を取り巻く情勢は輸入野菜の増加、不景気による消費の低迷、大型量販店の低価格競争の激化などによって大変厳しい状況下におかれています。こうした中、消費ニーズや流通ニーズを的確に捉え、いかに安定した取引を行うかを各産地が必死にならざるを得ない状況です。我が北浦町もこうした生き残る方産地になるか、農家経営が安定出来る方法はないかと取り組んで参りました。

今の流通のポイントは安定計画出荷をいかに実現するか、約束した取引に対応できる体制をどう作るかにあると考え、当委員会は出荷組織を越えた体制で計画

販売の取り組みが出来ないかと模索して参りました。市場や量販店などに何度も足を運び、ある大手量販店と商談の機会を得て今回のみず菜栽培の取り組みになったわけでありました。この取り組みは昨年の市場法の改正によって、買付取引・予約相対取引・市場外流通などが容認されたため、その改正を生かした取引を実践することを目的に開始されました。

当初は未経験の品目でもあり、更に消費量が少ない品目であるため試験的取引組みとして販売対策委員の中で少量の計画でスタートしましたが、現在の販売状況は、大手量販店(92店舗)で消費宣伝を活発に実施して、販売量も当初の計画以上に増えています。しかし関東でも各産地が生産を始めたため出荷量は増大し、今後販売が苦戦することも予想され、今以上の品質の商品開発や産地化を充実しないければならないと考えています。

現在の栽培者は42名、ハウス栽培で5haまで増えましたが、今後は研究会的位置づけに組織運営を行い、北浦のみず菜産地は一本化出来るよう進めていきたいと考え、更に野菜産地として生き残る体制を確立するための活動として位置づけ当会議委員会も他品目の取り組みも出来るよう今後推進して行く計画でいます。

取り組みの内容は次の通り

- *出荷組織を越えた産地化で予約相対販売・買付販売の拡大
- *精度の高い計画栽培・計画販売の実践
- *市場手数料の自由化を見据えた低手数料取引
- *産地競争力のある商品づくりと安定供給体制の確立
- *安全安心野菜の栽培の実践

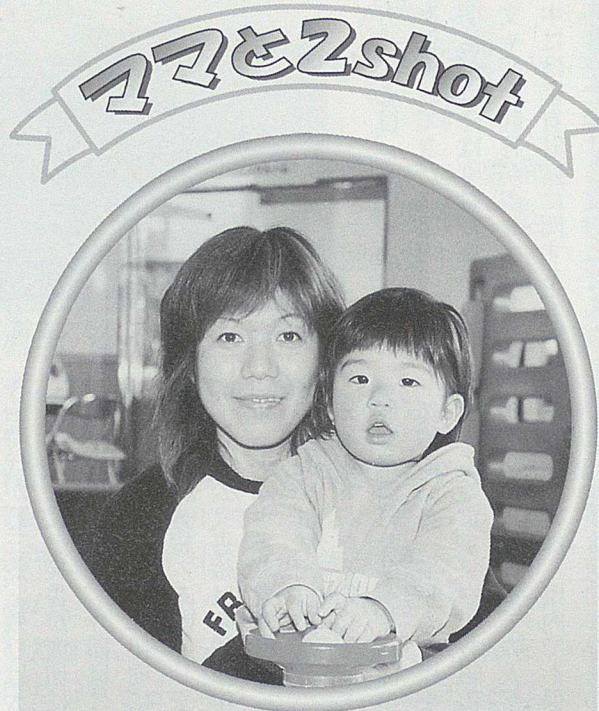
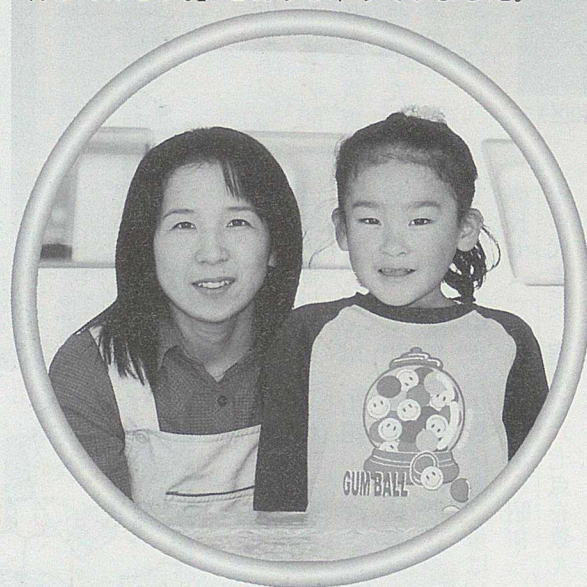
栽培・販売に関する問合せ

北浦町農業振興センター
電話 35-3114

みず菜

みず菜とは、別名「京菜」といわれ京野菜の一つで、本来大株取りで白菜のように漬物で食べられていた物です。最近では若採りで柔らかい物が好まれるようになって、鍋物を中心にてんぷら、サラダ、和え物、浅漬けなどと用途の広い食材として利用され、くせが無くシャキシャキとした食感で子供や若い人なども抵抗無く食べられ需要が増えています。

いち しょう はるか ちゃん (H7. 10. 21生まれ)
三和の昭一さん・純子さんのお子さん
「お花屋さん」になりたいという遥ちゃんは、人見知りもしなくて明るい子です。お父さんは、「遥かなる夢を持って育てほしいという願いを込めて名前を付けました。自由にのびのびと育てほしい。」とおっしゃっていました。



たか やなぎ ち ほ ちゃん (H12. 2. 8生まれ)
長野江の茂男さん・克美さんのお子さん
歌が大好きで「むすんでひらいて」や「げんこつやまのたぬきさん」を踊りながら歌っている智穂ちゃん。お母さんは、「健康に育って、まっすぐなやさしい子になってほしい。将来は手に職を持って自立してくれたら・・・。」と優しい笑顔で話してくれました。

しん せん びと
新鮮人 Fresh person



いし ばし くみ こ さん 27歳
かに座・A型 (北高岡)
保育士 (北浦保育園勤務)

●趣味は？
週に1度お友達とバスケットボールをしています。
あと、最近パソコンを購入したので、たくさんの人とメールやチャットをしてみたいです。

●自分はどんな人
のんびりマイペース。
大ざっぱなところもあるけど、一度こだわりますと融通がきかなくなってしまう事も・・・。

●好きなタイプは？
一緒にいて安心できる人。
自分の考えをしっかり持っている人。

いきいきマイライフ

今回は、ふれあいの郷セミナーや俳句、シルバーなど多彩な活動をされていて、あふれる笑顔が印象的な飯島秀子さんをご紹介します。
ふれあいの郷セミナーで手入れをしている公民館周りの花壇を、他町の知人に「きれいなねー」と言われたのがとても嬉しかったそうです。また、麻生のレイクエコーで行われた「ゆうゆうカレッジ」で親しくなった皆さんでの集まり・「ウォーキングの会」で山登りをしたり、旅行をしたりするのがとても楽しいとのこと。
健康で体が続く限り、仕事やボランティアを楽しみながらやっていきたい。また、美しい湖・北浦のそばで生まれ育ったことが、ありがたいことで感謝している。この美しい自然を今からの子供達に残していきたいと、山田川の水質検査などにも積極的に参加していると語る飯島さん。話が尽きることなく、お伺いしていても楽しいひと時を過ごすことができました。



い い じ ま ひ で こ さん (行 戸)
飯島 秀子 さん (行 戸)
69歳 (s 7. 3. 28生まれ)

このページは読者の皆さんがつくるコーナーです。俳句・短歌・イラスト・写真などの投稿や、若さあふれる男女、いきいきと老後を送っているおじいちゃん、おばあちゃんを募集します。自薦他薦は問いませんので、どしどし応募して下さい。

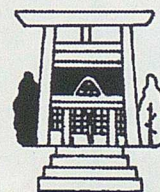
宛先：山田2564-10 北浦町役場 「広報きたうら」係まで TEL35-2111(内線257)

きたうら文芸

(俳句)

北浦俳句会 (根本かほる選)

句碑彫し石工のわざや冬うらら
化蘇沼の落葉踏みわけ句の集い
あいさつを短くさせる大銀杏
黄落や小犬も走る神の杜
黄落といふ散りぎわの美事なる
十二月江戸平威の句碑ならぶ
黄落期石工朝からにぎり飯
どんぐりも顔をだしたる芸津祭
黄落期どの木も力抜いており
焚火して杜とかかわり深くする
境内の風をあつめて銀杏降る



根本 かほる	河野 香苑	高野 三千春	石田 八洋	久保 博光	高橋 敏	和田 孟	寺内 理枝	川又 ひろし	飯島 秀子	本戸 さく子
--------	-------	--------	-------	-------	------	------	-------	--------	-------	--------

新着図書(12/1~12/19)

■一般図書 18冊

*ダンシングライフ (三上晶代) *文楽に連れてって! (田中マリコ) *知らないですまされない危ない目の病気 (戸張幾生) *茂山宗彦・茂山逸平と狂言へ行こう (茂山宗彦・茂山逸平) *きれいに歩いてもっと素敵に (永井レイ) *かわいくて簡単ラッピング (渋谷英子) *アジアンティーの世界 (平野久美子) *40歳から何をどう勉強するか (和田秀樹) ほか

■参考図書 1冊

■児童図書 18冊

*かがやけ! ナース (舩場よしみ) *たべもの名前のひみつ (国松俊英) ほか

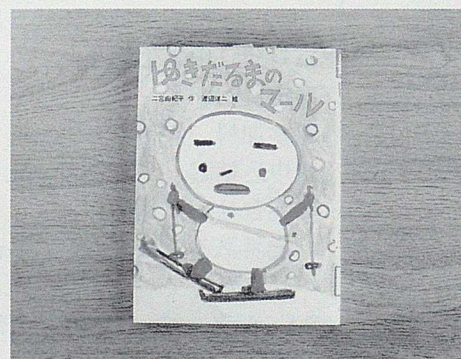
■絵本 17冊

*コアラとお花 (メアリ・マーフィー) *もこもこはどこ? (マリー・ワップ) *ねむれないしろくまくん (デビ・クリオリ) ほか

話題の新作



千のプライド
桐生典子 著/集英社



ゆきだるまのマーブル
二宮有紀子 作/ポプラ社

はっらっ保健だより

健診が終わったら あそびの広場

北浦町で行う幼児の集団健診には、1歳児、1歳6か月児、2歳児歯科、3歳児健診があります。健診の時は、同じ月齢のお子さんが集まるので、お友達をつくり一緒に遊べるいい機会になります。

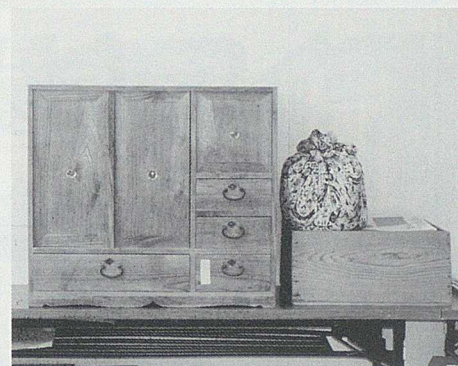
そこで、2歳までの健診終了後、保育士のリードのもと、ボールプールやバルーン、しゃぼん玉、楽器遊びなど、みんなで遊べる「あそびの広場」を設けています。

あそびの広場では、お母さんの影からそっとみんなの様子をうかがっている子、元気に遊びだす子、お友達の面倒をみたりボールをあげたりする子、マイペースに自分の好きなことに集中する子...などなど色々な個性がみえます。日頃、おうちでは見られなかったような、お子さんの表情をみることができます。

お母さん方も忙しいようですが、健診では発育、発達、虫歯の有無を確認するとともに、遊びの広場で、お子さんの社会性の芽をみつけてみませんか?



区有文書とは、文字どおり各区が代々保有してきた文書類のことです。明治期以降は町村役場からの通知文や照会回答が主なものです。中には区有財産に関する文書や冠婚葬祭に関する文書なども含



▲代々引き継がれている文書箱 (三和区)

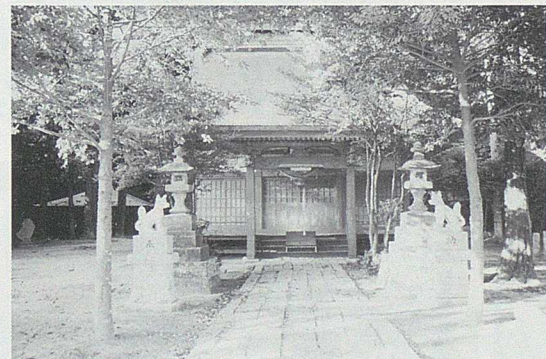
少なく貴重な資料のひとつです。この公文書綴は昭和四年から昭和二十六年まで九簿冊からなり、その多くは武田村長から小貫区長宛に出された通知文です。どの簿冊も武田村及び小貫地区の様子は勿論のこと、当時の世相をよく反映しています。中でも昭和十六年から昭和二十年までの太平洋戦争期の公文書は、県内でも保存例が

少ない貴重な資料のひとつです。この公文書綴は昭和四年から昭和二十六年まで九簿冊からなり、その多くは武田村長から小貫区長宛に出された通知文です。どの簿冊も武田村及び小貫地区の様子は勿論のこと、当時の世相をよく反映しています。中でも昭和十六年から昭和二十年までの太平洋戦争期の公文書は、県内でも保存例が

内容は応召出征軍人の武運長久祈願開催通知(場所は村社化蘇沼稲荷神社)や軍用干草供出など戦争に直接関係する文書、常会隣組など様々です。しかし、戦争が激しくなる昭和十八年以降は、一般家庭銅鉄回収や飯米・味噌・醤油などの食料配給が多く見られます。そして疎開者受入や燈火管制、空襲時の注意事項などが続きます。太平洋戦争から既に半世紀以上の時が流れました。戦争体験者が高齢化し、史実を語り継ぐ人が少なくなっていますが、これらの公文書は二十一世紀の人々に真実を語り伝える大切な資料です。(町史編さん専門委員 櫻村毅)

北浦町の町史編さん事業が始まって半年が過ぎました。その間大勢の方々から、たくさんの貴重な資料をお見せいただきました。今回はそれらの資料の中から、区有文書を取り上げてみます。

まわっています。それだけに地域社会に密着した文書とも言えます。これまでに吉川、山田、行戸、両宿、内宿、三和、小貫の七区有文書が、町史編さんのために役立っています。中でも小貫区有文書は、慶長七(一六〇二)年から昭和三十



▲祈願が執り行われた村社化蘇沼稲荷神社

町史編さんだより ⑧

区有文書が語る地域の歴史



資料の調査に

ご協力を!!

新しい年を迎え、町史編さんも担当者一同、より良い『北浦町史』づくりを目指して励んでいます。

私達の町の歴史は、私達の町にのこされた資料によつてはじめて明らかになります。

資料の調査、情報のご提供にご協力をよろしくお願い致します。

問い合わせ先

北浦町教育委員会生涯学習課

町史編さん担当

電話：(0291) 35-2111 (代)

(0291) 35-2907 (直)

個別労働関係紛争の解決に 「総合労働相談コーナー」

企業組織の再編や人事労務管理の個別化等に伴い、労働関係に関する事項について個々の労働者と事業主との間の紛争が増加している傾向にあります。こうした中、個別的な労使紛争を簡易かつ迅速に解決するためのシステムを盛り込んだ「個別労働関係紛争の解決の促進に関する法律」が成立し、この法律に基づき、都道府県労働局長の助言・指導制度、学識経験者で構成される紛争調整委員会によるあっせん制度が整備され、平成13年10月1日から施行されました。

この相談窓口となる「総合労働相談コーナー」は、都道府県労働局総務部企画室及び労働基準監督署（一部を除く）に設置され、労働条件、女性問題、募集採用、職場関係を含め、労働問題に関するあらゆる分野の相談をお受けいたします。

※詳しくは、茨城労働局総務部企画室（☎029-224-6212）へお問合せください。

県立鹿島産業技術専門学院生 追加募集のお知らせ

■応募資格

高等学校卒業生（卒業見込者含む）など

■募集訓練科

機械技術科、電気工事科、木造建築科

■訓練期間 1年間

■特典

- ① 入学金、授業料は無料
- ② 遠方通学者等は学生寮が利用可能
- ③ 関連職種の資格免許等が取得可能

■受付期間

平成14年3月15日（金）まで

■試験

試験日は受付後決定

- ・筆記試験（国語Ⅰ、数学Ⅰ）
- ・面接試験

■問合先

茨城県立鹿島産業技術専門学院
鹿嶋市林572-1
☎0299-69-1171

県の政策評価結果を 公開しています！

県では、毎年多くの事業を行っていますが、それぞれの事業をさらにより良い方法で実施していくことを目的に、県の事業の点検を行う「政策評価制度」を平成11年度から試行的に実施しています。

現在、平成12年度に実施した110事業についての政策評価の結果がまとまり、皆様に公開しています。政策（事務事業）評価書には、その事業を始めることにした経緯、進み具合、点検の結果、関連するデータなど様々な情報を盛り込みました。ぜひご覧になり、ご意見をお寄せ下さい。

政策評価ってなに？

事業を効果的・効率的に実施していくため、県が行っている事業の成果について、いろいろな角度から評価し、その評価結果をもとに、「事業の改善」や「新たな目標の設定」など計画の見直しを行い、より良い事業の実施（実行）に活かしていくシステムを「政策評価」といいます。

評価結果を、県民の皆様に公開し、県の仕事の内容を理解していただくと同時に、皆様の声が県政に反映できるように努めてまいります。

皆様に気軽にご覧頂けるよう、様々な場所で公開しています。

○自宅ですいつでも見られます。

県のホームページ

<http://www.pref.ibaraki.jp/>

（部局ホームページ⇒部外⇒政策審議室の順にクリックして下さい。）

○主要な県の施設で見られます。

県庁3階の県民情報センター地方総合事務所の企画振興室

○お住まいの市町村で見られます。

各市町村の企画課

お問合せはこちらをお願いします。

茨城県政策評価審議室

☎029-301-2025（直通）

Fax029-301-2039

e-mail:

seisakukan@pref.ibaraki.jp

県庁代表番号 ☎029-301-1111

「生きがいきづくり探求教室」 参加者募集

「鹿行地域高齢者はつらつ百人委員会」では、貸し切りバスによる「生きがいきづくり探求教室」の参加者を募集しています。

■期日 平成14年2月26日（火）

■行き先

筑波実験植物園、筑波宇宙センター、国土地理院

■募集人員

鹿行地域市町村内にお住まいの60歳以上の方 60名程度

■参加費 無料

■締切り 平成14年1月31日（木）

■申込方法

官製はがきに①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤性別⑥電話番号を明記のうえ下記事務局あてお送り下さい。（はがき1枚につき2名まで記載可）参加者を決定した後、案内書をお送りします。（2/8発送）

鹿行地域高齢者はつらつ百人委員会事務局

鉾田町鉾田1367-3 鉾田保健所内

「魚の標本をつくろう」 ～本格的にはく製づくりに挑戦！～

ヤマメやニジマスなどの溪流魚を使って、オリジナルはく製づくりに挑戦します。参加者がつくったはく製は、記念に持ち帰れます。この機会に是非、本格的にはく製づくりにチャレンジしてみてください。

■日時 平成14年2月9日（土）

午前10時～午後3時

■対象 中学生以上

■定員 40名

■参加料 無料

■申込期限 1月26日（土）まで

■問合せ・申込先

電話あるいは、FAX、e-mailで申し込んでください。

ミュージアムパーク茨城県自然博物館

岩井市大崎700番地

☎0297-38-2000又は0927

FAX0297-38-1937又は1999

webmaster@nat.pref.ibaraki.jp